

平成 25 年 2 月 13 日

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市議会議長 藤田 隆

## 第 2 回議会報告会における市民意見等について

市議会では、昨年 11 月、12 月に第 2 回目の議会報告会を市内 8 会場で開催いたしました。

報告会では、各会場で参加された市民の皆さまから、議会に関するもののほか、市政に関するものなど様々な意見、要望等をいただき、このうち執行部に関する意見、要望等と思われるものを別紙のとおり取りまとめました。

つきましては、これらの意見等を踏まえ、市議会として下記のとおり取りまとめましたので、今後の市政運営にあたってはこれらに留意のうえ取り組んでいただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 地域コミュニティについて

地域コミュニティの醸成については鋭意取り組まれていることと思うが、コミュニティの醸成はまちづくりの基本であることから、引き続き市民の声をよく聴きながら、補助金等についてもより使いやすいものとしていただきたい。

#### 2. 公共交通政策について

公共交通政策について、BRT を平成 26 年度中に暫定導入する予定とのことだが、周辺地域における公共交通も重要なことから、その確保充実に十分留意していただきたい。

#### 3. マンガ・アニメのまちづくりについて

マンガ・アニメを活用したまちづくりの推進においては、地域資源を最大限活用して、地域の活性化、にぎわいの創出につながるよう今後も鋭意検討していただきたい。

## 第2回議会報告会での主な発言等

平成24年11月30日(金)19:00～

秋葉区, 南区, 西区, 西蒲区

平成24年12月2日(日)13:30～

北区, 東区, 中央区, 江南区

## 1. 震災廃棄物の処理について

- 震災瓦れき問題は方針通りやるべき。(北区)
- 試験焼却用の震災廃棄物は返却すべきではない。(北区)
- 隣県でもあり、放射能の問題であっても、できる限り協力すべきでないか。(東区)
- 瓦れきの搬入時に阻止行動をした人は公務執行妨害で排除し、受け入れを前に進めることはできなかったのか。(東区)
- 鉛や水銀など一般ゴミの処理もままならないのに受け入れるべきでない。新田清掃センターに処理場から掘り起こされた焼却灰が山積みされている。(東区)
- 水銀、鉛の基準値が超えた事についての市からの説明がなかった。(中央区)
- 新潟県と各市とでは温度差があるが、いい結論を出して欲しい。(中央区)
- 瓦れきの処理なくして震災の復興はないので頑張ってもらいたい。(中央区)
- 震災瓦れきを、燃やすことには賛成だが、混ぜないでそれだけで燃やすべき。なぜ混ぜるかと言えば、塩分が入っていて、それだけで燃やすと窯がダメになるから混ぜて燃やしてごまかしている。説明会は会場の選定が間違っている。関係のないところで説明している、税金の無駄遣いだ。(江南区)
- 実家が福島市だが、「瓦れき＝放射能＝危険」という考え方の方が危険だと思う。(西区)

## 2. 駐新潟中国総領事館について

- 領事館誘致の目的が、東アジアのエネルギーを取り込むということは、これを目指そうといったものはなかったのか。(江南区)
- 大きな土地を中国に売るということがどういふことなのか非常に懸念がある。市長に直接質問したが、国防は国に任せて経済しか頭にないというような回答だった。危機意識を持ってほしい。(江南区)
- 中国総領事館移転に関する請願2件の内容を教えて欲しい。また、市民が知らない間に進んでいくことの情報開示をして欲しい。治外法権になるのが怖いと思っている。(西蒲区)

## 3. 防災関連について

- 新潟市は海拔ゼロメートル地帯が多く災害に弱いことをどう捉えているか。(西区)

## 4. 地域・コミュニティについて

- コミュニティ活動設備整備補助金について、50万円以上(現状は20万円以上)の金額のもので2分の1補助となっているが、条件を緩和し使い勝手の良い補助金にして欲しい。(中央区)
- コミュニティ活動設備整備補助金について、予算が市全体で500万円ではコミ協・自治会活動はできない。この補助金は政令市になって宝くじ補助金に代わるものと認識しているが、500万円では少なすぎる。予算の増額を要望する。(秋葉区)

- 地域の祭りが、後継者がいない等によりなくなっていく。新しいものを立ち上げるのも良いこととは思いますが、お金がないために、昔からの文化が消滅しないように援助をお願いしたい。(西蒲区)

## 5. BRTの導入、交通政策について

- BRTについて、交流人口の拡大になるのか疑問。乗り継ぎもあり利便性も問題。(北区)
- 新潟市の交通政策について、公共交通の保障に取り組む姿勢が見えない。公共交通空白地域でアンケート調査に取り組んだが、交通の不便は感じながら、市は何もしてくれないというあきらめモードが強いという結果だった。反面、将来の移動手段に不安を持っている人が多く、一番意見が多かったのが、不便な所ほど手厚く公共交通を整備してほしい。同じ税金を払っているのに区によって格差がありすぎる。住民バスを走らせる取り組みをしているが、収支率30%を確保するのは人口が少ない秋葉区では困難が予想され、補助率を上げるべきだと考えるがどうか。(秋葉区)
- 「公共交通及び自転車で移動しやすく快適に歩けるまちづくり条例」は、これからの中身が大切。住民と一緒に計画をたてるべき。(西区)

## 6. マンガ・アニメ情報館について

- マンガ・アニメ情報館について、水木しげるの境港では町おこしにつながって、観光客が何十%も増加したというが、新潟は館を作ればいいという考えだけでなく、町おこしにつながるよう考えてほしい。(秋葉区)

## 7. 市の財政・予算等について

- H25年度予算要望について、市民意見がまだゼロ。資料は部ごとの予算になっていて性質別の予算などがなく、これでは意見を言いにくい。(北区)
- なじらね新潟市債について、以前は銀行に並ぶほど申込者がいたが、国債に見合ったものにして欲しい。また、購入者に対して市の施設の割引や無料にする等して欲しい。(中央区)
- 合併し広域行政になれば財政基盤が良くなると言っていたにもかかわらず、借金が増えていくのは合併が間違いだったのか。(秋葉区)
- 図書館の予算を減らすことのないようお願いしたい。(西蒲区)

## 8. 税金・国民健康保険料等について

- 税金の未納者が多い。徴収課ができたが8億円ばかり。とにかく国保は高い。長岡より数万高い。個人病院に補助を出しているがその必要はない。医者は足りないといっているが新潟市は多くいる。(江南区)
- 国民健康保険料が高い。(江南区)
- 国保の未納に関して、正直者が馬鹿を見るようなことはやめさせなければならない。(江南区)

## 9. 福祉施策等について

- 生活保護で医療費がかからないことは問題ではないか。100円でも200円でも取るべきだ。市議会も工夫して100円でも200円でも収入が出るようにして欲しい。かかるものはやむを得ないと思うが、少

しでも収入を増やすようにして欲しい。(江南区)

- 被災地から母子避難しているケースが多いが、子どもの健康と親の就業の強化が必要ではないか。(西区)

#### 10．市民病院について

- 昨年、診療報酬の改定で市民病院の収入は増え黒字になっているが、新築したために起債があり、職員待遇がいつまでたってもよくなる。病院長はじめ職員は一生懸命やっているが、医師看護師不足も解消できない。職員待遇を改善するため、建設債を別の方法でカバーできないものか。(秋葉区)
- 市民病院に女性医師が少ないのではないか。また、ひとり親家庭の就労支援の強化が必要。(西区)

#### 11．その他のご意見

- 新潟市は、水の都と呼ばれているからことから、河川課という部署を作り、水を生かした街作りをすべき。(東区)
- 過去の市の対応(美術館及び水族館の問題)に関して、職員の意識改革が見られない。意識改革の強化をして頑張って欲しい。(中央区)
- 最近市の施設、新潟県の施設にしても、カタカナで名前を付ける傾向にあるが、意味のわからないものが多く考慮して欲しい。(中央区)
- 政令市になり5年たったにもかかわらず、旧市町村の名称の看板が残っているのはおかしいので外すべき。(秋葉区)
- 市報にいがたの内容が、イベント案内ばかりで市民が知りたい情報がない。議会報告会の案内ももっと大きく扱ってもいいのではないか。
- 新潟市役所に臨時職員が多いことについてどう考えているのか。(西区)